



郷心会だより Vol. 70

発行 郷心会連合会
発行人 織田 珖 治
発行月 2008年7月

郷心会連合会 (〒730-0011 広島市中区基町 5-44 広島商工会議所ビル内)
E-mail kyosinre@mail.mazda.co.jp
ホームページ <http://www.kyoshinkai.jp/>

今月の花：「タチアオイ」 ---花ことば「大望・野心・高貴」

第35回 郷心会連合会会長会議 開催

5/20(火) ホテルグランヴィア広島において、広島県、商工会議所連合会、商工会連合会などのご来賓ご臨席のもと、第35回郷心会連合会会長会議を開催した。織田会長の開会挨拶、光本商工労働局長の来賓挨拶の後、議事に入り、(1)平成19年度事業報告及び収支決算報告、(2)平成20年度事業計画及び収支予算(案)が審議され、いずれも原案通り承認・決定された。平成20年度の活動指標として、会員数4,100会員、マツダ車お買上台数8,100台、イベント参加率50%、お役立ち活動実施率50%が承認された。井巻マツダ(株)社長は、マツダの現状と今後の取組方針を述べられ、引き続いてのマツダへの支援を依頼された。

この後、マツダをもっと知っていただく初の企画として「環境領域におけるマツダの取り組み」について、富山マツダ技術企画部長が報告。サステナブル(持続可能な)ズームズーム宣言のもと、環境と安全面での開発領域の具体的な取り組みが紹介された。井巻社長から、「マツダは2010年代の初頭には、現在のパワートレイン(エンジン・ミッション)を変える。さらに、やがて来るであろう“水素社会”の対応も行っていく」との補足説明があった。

懇親会は、藤田広島県知事の挨拶の後、加島広島県商工会連合会会長の乾杯の音頭で始まり、楽しい交流の場となった。



環境領域におけるマツダの取組みを報告するマツダ(株)富山技術企画部長



「2008世界カー・ザ・イヤー」を受賞したデミオを讃えるトロフィーも展示された。



開会挨拶される
織田会長



来賓挨拶される
光本商工労働局長



マツダの現況説明される
井巻社長



懇親会で来賓挨拶される
藤田広島県知事



乾杯ご発声の加島広島
県商工会連合会会長

新会長紹介

竹原郷心会

竹原郷心会では、竹原商工会議所の役員改選に伴い、6年間にわたり会長として、ご尽力頂いた山本静司会長(創健一ム(株) 代表取締役)が勇退され、後任の会長には木村眞紀子氏(株キムラ 代表取締役専務)が就任された。

郷心会で初めての女性会長に就任された木村新会長は「県内製品愛用運動の一環として、マツダ車の販売支援と共に、地元竹原産品の積極的広報・販売の推進をすすめ、また、イベント参加を中心に、会員の皆様の地域活動のサポートをすすめていきたい」と抱負を述べられた。



木村新会長

5/3(土)~5(月)、平和大通りを中心に32回目を迎えた「2008ひろしまフラワーフェスティバル」が開催された。3日間とも好天に恵まれ、延べ166万人の人出でにぎわった。郷心会は「マツダ Zoom-Zoom ひろば」の一角に、昨年に続きオープンカフェスタイルで、大竹郷心会から3会員が出店。マツダコーナーに来場されるお客様に軽食と飲み物を販売して祭りを盛り上げた。国内初公開のコンセプトカー「鎬」のまわりは人だかりができ、また、ステージでは、恒例のピングゲームやフラメンコなどが披露されるなど、多くの観客を終始魅了した。



Zoom-Zoom カフェとして出店



国内初出展のコンセプトカー「鎬」(かぶら)



デミオを先頭にマツダのパレード



観衆を魅了した Zoom-Zoom イベント



子供に大人気のクラフトコーナー

Only 1, No.1 粉末清涼飲料で業界1位の「今岡製菓」

尾道郷心会

●会社紹介

今岡製菓(株)は、明治11年(1878年)に創業、昭和25年(1950年)に会社を設立し、尾道市を拠点とする企業です。創業以来弊社が心がけていることは、国産の原料に拘り、自然の味を大切にされた素朴で質の良い商品をつくることです。また、伝統を大切に守りながら、より新しいニーズに応え、皆様に愛される身近な商品づくりを目指し、研究・開発に取り組んでいます。主力商品の粉末清涼飲料は、全国のスーパー、薬店、ドラッグストア、生協などのお取引先様に支えて頂き、お陰様で業界1位の売上シェアを保たせて頂いております。

●原料・製法のこだわり

1、国産原料にこだわっている

今岡製菓では、「国内で取れる原料は国内で」を基本方針としています。しょうが湯に配合している生姜、レモネードに配合しているレモンをはじめ、主原料の砂糖・澱粉も国内産を使用しています。

2、生姜や柑橘類を独自製法により、丸ごと(繊維・果肉・果皮)使用絞り汁だけでなく、独自の特許製法により、生姜や柑橘類を丸ごとピューレ状にして粉末化しています。原料自体が持つ自然の味、自然の風味が生かされる製法です。

3、トレーサビリティの確立

工場内の生産履歴のみならず、原材料産地の生産履歴(栽培情報)を追うことが出来る体制が確立しています。原材料生産者(栽培農家)は安全性を証明することで安定供給が確保でき、弊社も消費者や販売者との信頼関係を維持し続ける事が出来ます。

2004年8月 ISO9001 認証取得

2006年6月 広島県食品自主衛生管理認証取得



本社・工場



各種「粉末清涼飲料」

郷心会トピックス

[三原] 三原さつき祭り 協賛 (アテンザ・デミオ展示)

5/24(土)～25(日)三原市芸術文化センター「ポポロ」一帯で、第17回三原さつき祭りが開催されました。天候の回復した2日目には多くの市民が詰め掛け、地産地消の物産市や市伝統の芸能の披露を始め、踊りや歌のライブ等の催しが行なわれ、来場者は延べ12万人と過去最高の人手で賑わいました。新型アテンザとデミオを宮浦公園会場内に展示して、来場者に元気なマツダをアピールすることが出来ました。



[竹原] 賀茂川清掃イベント

5/18(日)、恒例の賀茂川清掃イベント(竹原市観光協会主催)開催。これは賀茂川を美化し、豊かな自然環境を取り戻すことをスローガンに行われるもので、今年で8回目。静かな田園に囲まれた賀茂川のせせらぎが聞こえる中、親子連れから、中・高校生など学校、企業から総勢1,075人/31団体が参加。竹原郷心会、マツダオートザム竹原(4名)も参加。地域活性化、地域興しへの地道な人的貢献を行い、引き続き竹原郷心会の存在感を高めていきたい



[福山] ばら祭 協賛

5/17(土)18(日)の2日間、福山市の緑町公園とばら公園を中心に「福山ばら祭2008」が開催された。41回目となる今年は、過去最高の84万人が音楽や踊りのステージ、大道芸、フリーマーケットなどを楽しんだ。祭りのフィナーレを飾る「ローズパレード」には、43団体約2,500人が参加し、沿道を埋めた観衆を魅了した。マツダグループからは、パレードを先導するRX-8のオープナー2台、花車用の車両を提供して花を添えた。



[府中] フラワーフェスティバル&カーブ観戦

5/3(土・祝)第32回ひろしまフラワーフェスティバルのオープニング・デーに合わせて、参加者40名が対横浜戦の「カーブ応援観戦」と「花の祭典」を楽しんだ。当日は、真夏日の暑い中であったが、カーブ3連勝と3位浮上への足がかりとなる熱い試合であった。試合結果は、高橋投手のツーランホームランが出るなどカーブが勝利した痛快な試合だった。

参加者の皆様は、薫風香る五月晴れの中、元気なカーブの試合を十分に楽しむことができた一日であった。



[大竹] チャリティゴルフ大会

5/17(土)和木ゴルフ倶楽部で、恒例の大竹郷心会主催「チャリティゴルフコンペ」を開催しました。当日は快晴で絶好のコンディションに恵まれ、参加頂いた会員の皆様にプレーを存分に楽しんでいただきました。コンディションが良かったのが幸いしてか、大竹郷心会コンペで初のイーグルを小田光樹会長の小田守男様が出され、参加者全員から拍手喝采を浴びられました。皆様から頂いたチャリティ募金は大竹市社会福祉協議会へ寄贈しました。



[三次] そば打ち体験&石見銀山散策会

5/24(土)、31名の参加を頂いて標記イベントを開催しました。そば打ち体験では講師による簡単そうに見える実演に対し、ほとんどの方はそばと悪戦苦闘されていました。自作の「きしめん」状、「そうめん」状になったそばは、和やかな歓談も幸いして、美味しくいただくことができました。石見銀山の散策では生憎雨が降る中、大森代官所跡の資料館、龍源寺間歩、五百羅漢などを見学し、江戸時代は大きな街であったことを思い描きながら散策しました。



[尾道] 「ゴルフ教室」開催

5/10・24(土)恒例の「第16回ゴルフ教室」を、会員の「玉の浦ゴルフ練習場」で開催。講師はマツダスペシャリストバンクの岩田さんをお願いし、初心者からベテランの男女21名が参加。レベルに合わせて、ビデオ撮影によるフォームチェック・スタンスのとり方・クラブの握り方・腰の回転等の指導のもと、熱心に取組みました。岩田さんの打球の飛距離や、「道具ではありませんよ、力ではありませんよ」の言葉に一同感心し、次回の参加を希望する方もおられました。



[呉] ビジネスマナー研修会

5/12(月)ビューポート呉に於いて、第6回ビジネスマナー研修会を19会員36名の参加をいただき開催しました。社会人として求められるビジネスマナー、周囲から評価され喜ばれる自己表現およびコミュニケーションの基本を勉強しました。

研修中は若干おとなしい受講生の皆さんでしたが、終了後に記入したアンケートには『当研修に参加して大変参考になった。是非今後も同様な研修を続けてほしい』など積極的に前向きな回答をいただきました。



新商品紹介



【広島】 竹炭入り「黒もみじ」

やまだ屋

この「黒もみじ」は、やまだ屋が昭和7年の創業以来製造・販売してまいりました広島を代表する銘菓「もみじ饅頭」をベースに、国内産孟宗竹を1000度以上の高温で炭化させミネラル豊かな微細な粉末にした竹炭パウダーを生地に練り込んでおります。ご贈答やおみやげに是非ご愛顧いただきますようお願いいたします。価格(税込み) 8個入り(880円) 12個入り(1,320円)

お問い合わせ:(株)やまだ屋 廿日市市宮島町835-1
TEL 0829-44-0037 FAX 0829-44-2274
ホームページ <http://www.momiji-yamadaya.co.jp>



【呉】 和菓子「煉菓」(れんか)

蜜屋本舗

2002年熊本で開催された「第24回全国菓子大博覧会」では、蜜饅頭が最高位「名誉総裁賞(技術部門)」を受賞し、今年4月姫路で開催された「第25回全国菓子大博覧会」では左記の通り『煉菓』が「橘花栄光章」を受賞しました。

これも一重に皆様方に愛されるお菓子作りに取り組んでいる結果だと考えています。これからもより皆様方に親しまれ、愛されるお菓子を作ってまいりますので、是非ご賞味下さい。1棹 840円(消費税込)

お問合せ:蜜屋本舗(株) 呉市中通3-5-10 TEL 0823-21-3255
ホームページ <http://www.mitsuya-honpo.jp/>

郷心会の主要活動予定

2008 ひろしまフードフェスティバル 出展会員募集

1. 実施日: 平成20年10月25日(土)~26日(日)
2. 場所: 広島城周辺
3. 募集数: 12会員

くわしくは、各郷心会事務局までお問合せください。



クイズコーナー

広島県が誇る世界文化遺産「厳島神社」および宮島に関する問題です。8つの質問の(ア)~(ケ)に1桁の数字を入れて文章を完成させ、(ア)~(ケ)の合計を回答ください。(年は西暦です)

- 第1問 安芸の宮島廻れば(ア)里、浦は(ア)浦、(ア)恵比寿。
- 第2問 管絃祭は、旧暦(イ)月(ウ)(ア)日に行われます。
- 第3問 厳島神社本社本殿には、(エ)女神が祀られています。
- 第4問 (ウ)(オ)(オ)(オ)年厳島合戦において毛利元就は陶晴賢をやぶりました。
- 第5問 (ア)月(カ)(ウ)日は、日本三景(宮島・天橋立・松島)の日です。
- 第6問 厳島神社は、(オ)(キ)(エ)年に創建と伝えられています。
- 第7問 (カ)(ク)(ク)(オ)年に宮島町は、大野町とともに廿日市市に合併しました。
- 第8問 (ケ)(ク)(イ)年に、弘法大師空海が弥山を開基したと伝えられています。

おわかりの方は、8月5日までに、官製はがき・FAX・E-Mailにて、郷心会連合会(住所・Mailアドレスは1頁、Fax.082-227-1063)へ答えをお寄せください。抽選で10名の方に、「特製QUOカード」をお送りします。なお、お寄せいただいた氏名・住所等は、クイズ以外には一切転用いたしません。

前回の答:「34」 正解者9名。全員に「特製QUOカード」をお送りしました。当選者のお名前は、郷心会ホームページに掲載しております。ご覧ください。